



■主な内容		*
●人口の高齢化に立ち向かえ／	2・3	
●第5回東由利町産業文化祭	4	
●町功労者表彰式ほか	5	
●さらに進む道路整備	6・7	
●今年的主要出来事	8・9	
●町のわだい	10・11	
●みんなのひろば	12・13	
●ねんきん通信ほか	14	
●青年国内研修レポート	15	
●郷土の野草ほか	16	

冬将軍到来

台風十九号に強力な「パンチ」を食らった後、引き続き長雨に「ダブルパンチ」を食らった今年の秋が過ぎ、冷たい冬将軍がやってきました。

鳥海山も一際雪化粧を濃くし、日に日にその濃さを増しています。平年ですと、町のシンボル八塩山もかなり白くなり、山麓の木々に冠った雪が朝日に映え、美しさを演出してくれる雪国ならではの季節です。

さて、今年も師走に入りあと一カ月を残すだけとなりました。すがすがしい気持ちで新年を迎えるためにも、この一カ月冬将軍の寒さに負けず、健康で元気に過ごしたいものです。

写真は小松久隆さん（宇戸坂）が平成元年の十一月下旬に高館山（大琴）から撮影したものです。

「老人福祉対策検討委員会」と 「高齢者住宅計画策定委員会」を設置



14年後の高齢者比率は33%台に

人口の高齢化に立ち向かえ！

本町の六十五歳以上の人口比率が、二〇〇〇年を越えました。これは全国平均を大きく上回るもので、全国ベースよりおよそ二十年先行した形で高齢化が進んでいることになります。今後も高齢者人口はさらに増え、平成十二年には高齢者比率が三〇%台になることが予測されています（別表参照）。

こうした現状から町では、高齢化対策に緊急に取り組んでいくための措置として、このほど町職員による「老人福祉対策検討委員会」を設置すると共に、高齢化社会に適した環境づくりを推進するために、県内住宅・福祉関係者などを委員とした「高齢者住宅計画策定委員会」を設置しました。

老人福祉施設の建設を提案

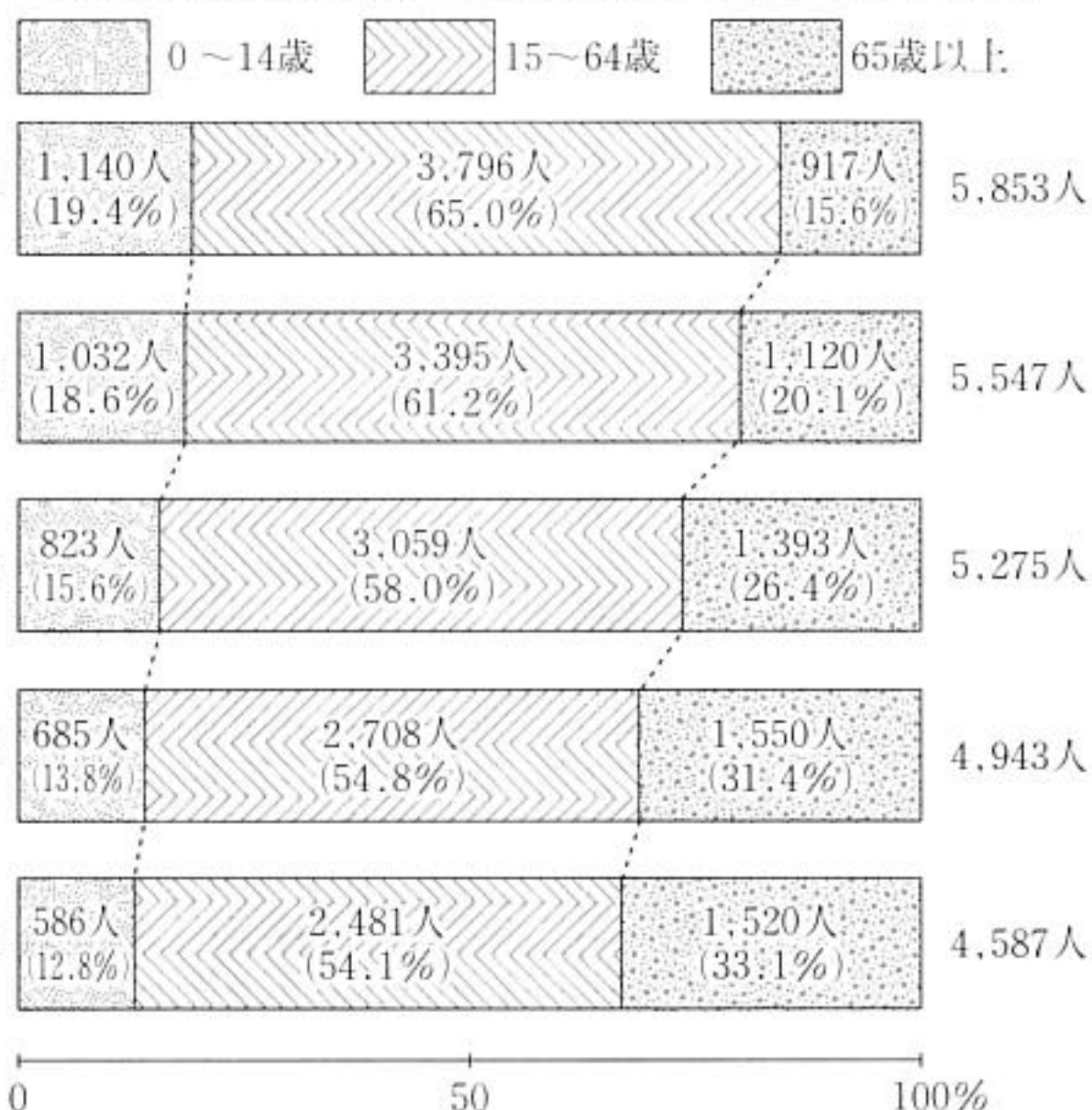
老人福祉対策検討委員会は町職員八人で構成、今年九月に設置しこれまで二回会議を開きました。

これまでの話し合いでは▼寝たきり老人の数は医療の進歩や健康教育の充実などにより今後ほぼ一定の割合で推移し、欧米の二〜四割に近づくことが予測される▼若年層の流出により高齢

者世帯・単身老人世帯の増加が予測される……などの課題を提起。これらに対応していくために▼寝たきり老人の介護援助施策は当然のこととして、壮年時代からの健康対策、老人自らが生きがいを持ち生涯自立した生活ができるように援助・介護していく施策が必要である……などを提案しています。

東由利町人口の将来推計と高齢者の状況

（過疎地域問題調査会「人口将来推計結果」を基に推計）



このほか、高齢者の増加に対応するため老人福祉施設の建設を提案。今後は同施設設置にかかる問題点、施設活用のためのシステムづくりなどを中心に検討をかさね、来年末までには施設の建設を含めた「老人保健福祉計画」を策定することになっています。

高齢者住宅の建設を推進

高齢者住宅計画策定委員会は①高齢者にとって安全でやさしい住まいづくり②若者と高齢者が共に定住できる地域づくり③雪を克服した快適な住まいづくりの三つを基本方針に具体的な施策を検討するもので、(財)県建築住宅センター常務理事や県土木部建築住宅課長、町内関係団体、町行政機関代表など十六人で構成しています。同委員長に阿部町長を選任、同計画の基本的な施策について協議しました。

協議では▼高齢化対策に住宅の面から取り組む県内でも初めての例▼高齢者に機能的な住宅は幼児や若者にとっ

ても快適。公営住宅計画の場合高齢者と若者の区別は不必要▼これから増改築



高齢者住宅計画について協議する同計画策定委員会

"定住資金" 9人が利用 若者定住促進条例施行から7ヵ月

町内への定住を条件とし、住宅や物資の購入などに對して無利子または低利子で貸し付けする「若者定住促進条例」が設置されてから七ヵ月が経ちました。

十一月末現在の利用状況は、居室の整備などに貸し付けする「若者定住環境整備資金貸付」が二件、自動

車などの物資購入に貸し付けする「同物資購入資金貸付」が五件、新婚旅行経費に貸し付けする「新婚旅行貸付」が二件で、このほか婚姻を成立させた縁組世話人に支給する「縁組世話人報奨金支給」が十件となっています。

また、町内または町内から通勤可能な事業所へ就職した新卒者やＵターン者に対し三万円を支給する「就職祝い金」は、これまでに六件の申請しかなく、町では今後該当者に申請を呼びかけることにしています。

「若者定住促進条例」による貸付(支給)金(給)金をご利用になりたい方は役場企画財政課までご連絡ください。

「若者定住促進条例」による貸付(支給)金

項 目	貸付(支給)額 及び貸付条件等	貸付(支給)対象者
環境整備 資金貸付	・貸付額100万円 ・貸付利率 3% ・貸付期間 10年 (ただし、2年間は据え置き)	15歳以上35歳以下で町内に永住する意志のある若者。以下「若者」という。公務員、在学者は除く。
物資購入 資金貸付	・貸付額50～80万円 ・貸付利率 無利子 ・貸付期間 5年 (ただし、1年間は据え置き)	同 上
新婚旅行 資金貸付	・貸付額30～50万円 ・貸付利率 無利子 ・貸付期間 5年 (ただし、1年間は据え置き)	申請者または申請者の配偶者となる人が「若者」の人。いずれも初婚であること。公務員、在学者は除く。
就職祝い 金支給	・支給額 3万円 (ただし、Ｕターン者で配偶者のいる人は6万円)	新卒者または転入者で町内または町内より通勤できる事業所に就職し、就職後6ヵ月を経過した「若者」。
縁組世話 人報奨金 支給	・支給額 5万円	結婚相談、仲介など、事実上婚姻成立のため世話活動に携わった人

求む！ 高齢化 人口減への提言

する人のためにモデルプランを策定する▼住宅団地の位置づけが必要▼高齢者のニーズ把握のため意識調査が必要……などの意見が寄せられました。

同委員会は今後毎月開催し、年度末までには「高齢者住宅計画」を策定、来年度以降町が同計画に基づいた施策を展開していくことにしています。

の高齢者比率は三三・一(推計)となり、〇一十四歳の幼年人口比率はわずか一二(推計)と、昭和六十年に比べ半分以上減ることが予測されています。さらに、総人口にあっては五千五百人台(平成二年国勢調査)から四千五百人台にまで減ることが予測されています。

今後は、これらの問題に目をそむけての町づくりはできません。町民の英知を結集した町づくりのために、みなさんの率直な意見、提言をお寄せください(投書でも結構です)。

〒〇一五―〇二
東由利町老方字後田七〇―三
東由利町役場 広報担当 宛
☎〇一八四―六九―二二一〇

第5回町産業文化祭が11月2日から2日間有鄰館などを会場に開かれ、両日とも好天に恵まれ延べ5,000人の人出でにぎわいました。今年も二十数部門を展示、次の方々に町長賞、農協長賞などが贈られました。

入賞者一覧 (敬称略)

《一般展示物・町長賞》

【畑作物】・遠藤儀市 (祝沢)
 【農産加工】・小松メサコ (下小路) 【果実】・小松ハナ (新町) 【工芸品】・小野羊治 (須郷田) 【葉たばこ】・渡辺民蔵 (石高) 【料理・おやつ】・上通婦人部・五海保婦人部

《同・農協長賞》

【畑作物】・畠山キク子 (上通)・遠藤儀市 (祝沢)・小松和美 (新町)・横山秋子 (智者鶴) 【果実】・小松茂穂 (新町)・小松ハナ (同) 【農産加工】・小松憲司 (下小路)・太田スミ子 (新町)・小松メサコ (下小路)・小松トシ江 (田代)・畠山ヨシ (館合新田)・高橋裕子 (同) 【工芸品】・小野羊治 (須郷田) 【葉たばこ】・遠藤五郎 (館合新田)・渡辺民蔵 (田代) 【団体賞】・館合新田

《発明工夫展》

【町長賞】・高瀬小学校 (学校賞) 【知事賞】・佐藤麻有 (高瀬5) 【発明協会秋田県支部長賞】・嶽石文悟 (八塩5)・斎藤幸司 (大琴3) 【金賞受賞者】・小野明浩 (東中1)・佐々木綾子 (大琴1)・阿部泉 (高瀬5)・小松聖嗣 (八塩6)・長谷山諒一 (大琴2)・阿部敏行 (高瀬6)・遠藤由香利 (同)・佐々木晃子 (大琴5)・古関彩子 (八塩3)・小野哲寛 (大琴6)・阿部元子 (高瀬1)

スポーツ関係 (優勝)

【ターゲットバードゴルフ】・小野義雄 (中通)
 【グランドゴルフ】・同
 【ゲートボール】・老方プリンス



▲今年はイモ類が豊作。いずれも立派なものばかりがずらりと展示 (農産物展)



◀お年寄りが丹精込め作り上げた工芸品の数々は毎年見応えがあります (老人作品展)

▶衣類を破格で提供したバザーには主婦らが殺到



▲ステージ発表には歌、踊り、劇などに100人余りが出場し熱演



▼牛どん大食い大会にはお腹をすかしたチビッコらが殺到。三杯を食べた小野信夫さん (高屋) が優勝



◀公民館職員が伝説「乳房の大いちょう」をリアルに再現。これは三日三晩の苦心作 (ふるさと史跡展)

第5回東由利町産業文化祭
 好天に恵まれ5千人で賑わった

平成3年町
功労者表彰式

4氏が晴れの受賞

平成三年町功労者表彰式及び自治功労章贈呈式が十月三十一日、関係者百二十人が参加して有鄰館で行われ、本町老方出身で児童文学作家の高橋宏幸氏と前町消防団長の佐藤力氏に町功労者表彰、前東由利町長の畠山亮二



平成三年町功労者表彰式

郎氏と前町議会議長の長谷山二郎氏に自治功労章が、それぞれ阿部町長から贈られました。(受賞者は本紙11月号で紹介させていただきました)

式典では阿部町長が、受賞者のこれまでのご活躍に感謝と敬意を表し式辞を述べた後、受賞者を代表し高橋宏幸氏が「町民をさて置いて受賞させていただくことに恐縮している。しかし、この名誉を生涯の誇りとし、今後町発展のためにお手伝いをさせていただきます」とあいさつを述べました。

このあと祝賀会が行われ、出席者らは四氏の晴れの受賞を祝福すると共に、町発展について互いの意見を述べながら杯を交し合いました。

台風19号

被害総額は一億一千万円

台風十九号(九月二十八日)による本町の被害結果がこのほどまとまりました。主な被害状況は次の通りです。

【住家被害】・半壊(二棟)

・一部破損(三三棟)

【非住家同】・公共施設(三棟)

・その他(六五棟)

【その他】・文教施設(一棟)

【災害世帯数】二世帯【災害者】六人

【被害額】・公共文教施設(一二千円)

・農林水産業施設(七、七二〇千円)

・その他の公共施設(三八千円)

・農産関係(七一、八四二千円)

・林産関係(一二、五〇〇千円)

・建物関係(一七、八〇〇千円)

・合計(一〇九、九一二千円)

飲酒運転の追放などを「宣言」

「交通死亡事故0」の継続日数が七百日を超えた十一月十三日、町健康増進センターで「交通安全東由利町民大会」が行われました。この日は式典の



500人が参加して行われた交通安全東由利町民大会

ほか、大琴小学校の鼓笛隊が先導の交通安全町民パレードが行われる予定でしたが、雨で中止になりました。

式典には小、中学生を含む関係者五百人が参加。阿部町長が交通安全運動の実践団体などに感謝状を贈呈した後、「今日現在県内ですでに百十九人の方が亡くなっている。事故を起こさない・あわないために交通ルールを守ろう」と強く参加者に呼びかけました。続いて交通安全作文を児童・生徒が発表。老人クラブや連合青年会などの代表が交通安全の誓いのことを述べ、参加者全員で「飲酒運転の追放」「シートベルトの着用」などの実践を誓った「宣言」を朗読し閉会しました。

小松氏に自治大臣感謝状 全国27人の受賞者代表で受領

これまで連続九期三十五年間、町議会議員の要職を担われている小松豊氏(高戸屋・七八歳)に、このほど自治大臣から感謝状が贈られました。

小松氏は昭和三十一年東由利町議会議員に初当選、以来、総務財政・産業建設常任委員長のほか、昭和五十五年副議長、同五十九



小松 豊氏

住み良い町づくりのために

さらに進む道路整備

車を唯一の交通手段とする本町にとって、道路の整備は「住み良い町づくり」の一番の条件です。
今年はこの道路の整備がどれだけ進んだでしょうか。
毎年この時期にお知らせしている道路の整備状況。今年も由利土木事務所と町建設課から取材してみました。

国道

年度内に二号トンネル完成

舟木・畑村は来年から供用

町の大動脈国道一〇七号は、整備計画延長が宿・本荘市山内までの六千二百メートルで、本町側が四千八百六十五メートル、本荘市側が千二百五十五メートルです。
今年には奥ヶ沢二号トンネル（全長二



年度内に完成予定の国道107号新田向橋

百四十八メートル）が貫通し年度内の完成を目指しているほか、同一号トンネル（七百二十五メートル）の掘削工事が現在盛んに行われています。同トンネルは平成六年度に完成する予定です。
また畑村と舟木地内に建設中の二つの橋のうち、新田向橋（七十七メートル）は年度内に完成、下舟木橋（六十四メートル）

は下部工事のみ年度内に完成する予定です。来年度中にはすべて完成し舟木・畑村間が供用できる見通しです。
国道一〇七号の本荘市山内側は橋梁とバイパスの建設工事が行われ、新設されている二つの橋のうち、千貫岩橋（百十五メートル）は年度内に完成、奥名免橋（百十メートル）は今年度下部工事を行い来年度中には完成する見通しです。

県道

須郷田・堀切橋を改良中

本町には県道が六路線あり、矢島、羽後、雄物川、大森、大内の各町と結ばれています。

今年整備を進めているのは矢島町と本町を結ぶ県道仁賀保矢島館合線の、



改良工事中の県道仁賀保矢島館合線・須郷田地内

平成3年道路整備状況

●町道・農道

(11月末現在)

路線名	施工地区	距離	内容	進捗状況(%)
坪倉線	坪倉	1,055m	舗装	100
鞍骨線	宮の前	119m	舗装	90
鞍骨線(Ⅱ期)	十二ヶ台	474m	改良	80
杉森線	杉森	1,070m	舗装	100
若林線	若林	改良258m、舗装702m		100
若林線(Ⅱ期)	〃	240m	改良	100
アクト線	アクト	暫定盛土200m、用地補償等480m		80
大琴線	大琴	360m	軽微改良、舗装	100
指平線	指平	320m	〃	100
八沢木線	高村	1,115m	舗装	100
鳥台線	小鳥沢	427m	改良、橋梁1橋	80
八日町線	八日町	190m	舗装	100
明通2号線	地下の沢	157m	舗装	100
稲子沢線	十二の前	132m	舗装	100
ザッコ又線	高村	改良60m、舗装160m		100
中の沢線	中の沢	520m	改良	40
向田線	向田	210m	改良	100
舟打場2号線	袖山	111m	改良	100
島田3号線	島	145m	改良	100
須郷田跡見坂線	跡見坂	530m	舗装	100
笹山線	笹山	274m	舗装	100
八日町線	横山	250m	改良・舗装	30
稲子沢線	稲子沢	50m	舗装	100
赤倉線	赤倉	250m	改良	100
上里4号線	上里	100m	〃	40
上野線	上野	改良150m、舗装439m		60
大谷地線	大台	改良260m、舗装1,004m		100
上ノ山線	上ノ山	200m	舗装	100

道路改良の状況 (建設課)

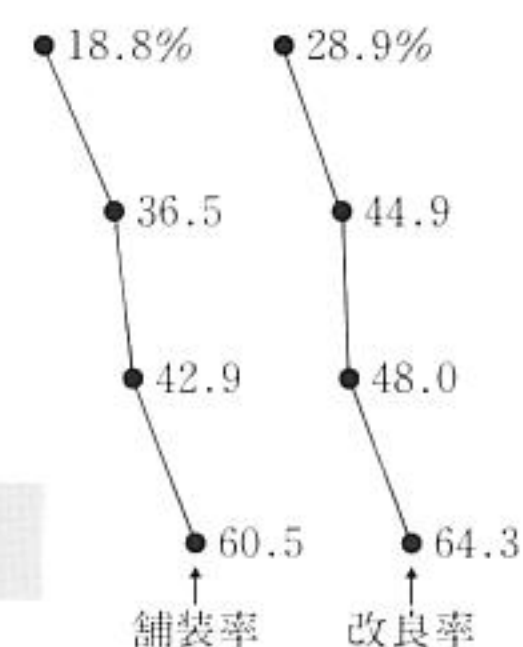
56年
59年
62年
2年

町道延長 170,833m

177,168

180,920

204,965



町道・須郷田跡見坂線は今年跡見坂地内の530mを舗装

須郷田〱堀切橋(宇戸坂)間約千五百
で、現在拡幅と盛り土工事が盛ん
行われ来年度に完成する予定です。
同堀切橋〱国道一〇七号までのバイ
パス新設計画については、計画ルー
などについての説明会が年内に開か
る予定で、本格的な着工は須郷田〱堀
切橋完成後になると見込まれています。
このほか、神岡坂部横渡線岩館地
内と羽後向田館合線向田地内及び、樽

町道等

須郷田跡見坂線は年度

内に改良工事が完成

町道や農道、林道の整備は今年、別
掲の「道路整備状況」に示したよう
三十三カ所で行われ、十一月末まで
二十一カ所が完成しました。

町道で今年最大の工事規模となっ
ているのは須郷田〱館合新田間の須郷田
跡見坂線です。同線の改良工事は今年
で二年目を迎えています。今年、跡
見坂地内の舗装工事が八月に完成、現
在館合新田地内の改良工事と須郷田橋
の架け替え工事が盛んに行われていま

刈横渡線の黒沢トンネル出口局部改良
の着工が来年度予算に計上されるよう
現在国・県へ強く陳情中です。



八沢木線(高村)は集落までの舗装が完成

●林道

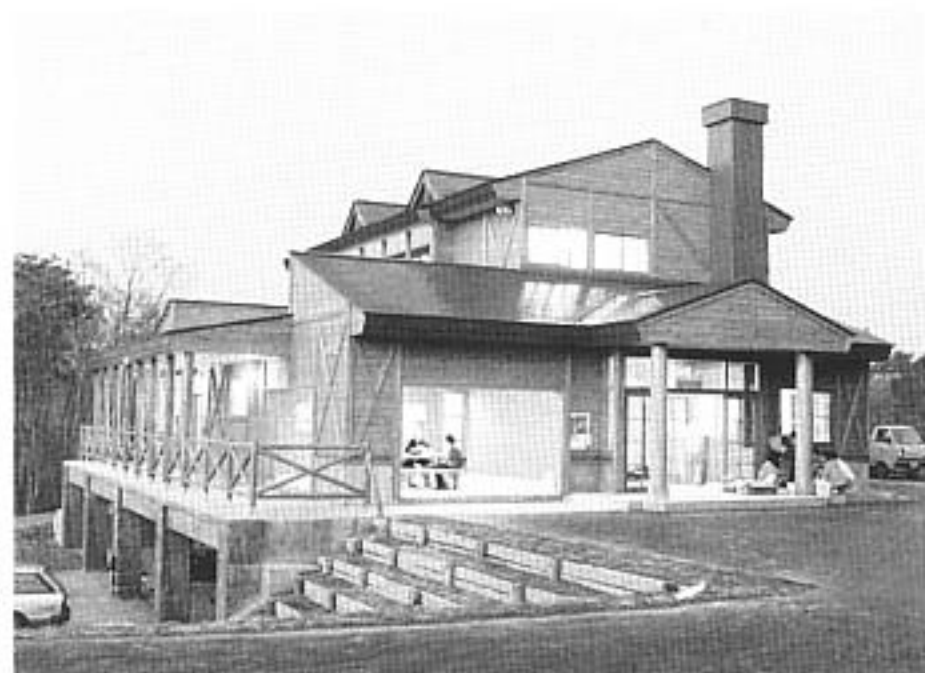
路線名	施工地区	距離	内容	進捗状況(%)
荒沢川	深山	100m	改良	100
八塩1号線	八塩	100m	改良	40
土場沢線	土場沢	1,400m	改良	50
矢走線	白ヶ沢	609m	用地買収	50
寺山線	寺山	250m	改良	80

す。同地内〱須郷田までの改良工事は
橋梁を残し年度内に完成する予定で、
舗装工事は来年度予算で行う予定です。
このほか、大台地内の大谷地線は今
年約千回を舗装、二百六十回の改良を
終えました。宮ノ前と新処を結ぶ鞍骨
線は約百二十回を舗装、約四百八十回
の改良を終えました。杉森地内の杉森
線は約千回の舗装を終えました。
林道は今年四路線を整備中です。こ
のうち土場沢〱高屋間は約千四百回を
改良工事中で、年度内には完成する予
定です。

以上、今年の道路整備状況をお知
せしましたが、長雨の影響で工事が予
定より大幅に遅れているところもあり
ます。これからは降雪のため作業が
すすまず難行し、町民の皆さんにご不便
をおかけすることと思いますが、工事
の円滑な進行にご協力をお願いします。



勤労者野球場に待望のナイター設備完成 (10月号)



八塩いこいの森に「野鳥の家」オープン (5月号)



畠山亮二郎町長(左)が勇退し阿部幸悦新町長(右)が誕生 (9月号)

今年の主な出来事

東由利こめの一年

今年も残すところあと一ヵ月。平成三年は皆さんにとってどんな年でしたか。ここでは、今年の主な出来事を広報紙の中から拾いだしてみます。今年一年を振り返り、明るい新年をお迎えください。

1

6・消防出初式……六十人に表彰状、感謝状を贈呈



2

2・3・大平雪まつり……二千八百人入場

20・畜産講演会……二百人参加 (小林俊夫講師)

9・第三回婦人シンポジウム……二百人参加

24・第四回町民綱引き大会……七チーム出場。優勝

17・町づくり懇話会 (東京都中井)……テーマは若者定住対策

男ボバースポーツクラブ
女玉米チャレンジヤー

3

3・第三回室内ゲートボール大会……九チーム出場。優勝老方プリンス

◎若者定住促進条例制定
◎役場庁舎建設基金条例制定

17・'91バレーボールクラブリーグ (決勝)……優勝ボバースポーツクラブ

◎日本赤十字社より災害救援車 (ライトバン) 寄贈……「博愛号」

4

7・県知事・県議会議員選挙……投票率七七・五七 (知事)

◎町体育指導委員に初めて女性二人を起用……委員十・十二人に

5

1・青少年交流施設「野鳥の家」オープン

……建設委員会が卒業生の寄付で旧玉米中学校グラウンド脇に

5・大火防止訓練……会場大琴地区

◎高橋宏幸氏が日本文芸家協会賞受賞

11・12・黄桜まつり……延べ二万三千人入場

◎歴代初女性青年会長に古関和枝さん

◎旧玉中跡地に記念碑建設

6

4・さなぶりフェスティバル……約八百人入場 (本町初のテレビ生中継)

人出席

23・本荘市由利郡職場対抗卓球大会 (町健康増進センター)……九、十部で

6・奥ヶ沢二号トンネル貫通
19・21・町敬老会……四百

町役場A、Bチーム優勝



台風19号襲来。住家や農業用施設などに被害（10月号）



本町で初めて町民海外研修事業実施（11月号・写真は11月17日ドイツのローテンブルグ市にて）



「ふれあい・安心電話」スタート（10、11月号）



佐藤アキノさん元気に100歳の誕生日迎える（10月号）



「さなぶりフェスティバル」開催。NHKテレビで県下に生放映（7月号）

11

2・3・町産業文化祭……
五千五百人入場

13・交通安全町民大会……
五百人参加

10

9・東由利中文部省指定公
開研究会……県内外から
二百二十人参加
15・25・町民海外派遣（七
人）町職員海外研修（三
人）……ドイツ、スイス、
フランス

31・町功労者表彰式……高
橋宏幸氏、佐藤力氏受賞
◎助役に小松久男氏就任
◎「ふれあい・安心電話」
スタート……二十六世帯
に設置（計画）

9

7・8・東日本軟式野球大
会を本町で開催……本町
からは東由利クラブ出場
12・全県野球焼きを楽しむ集
いを本町で開催……約二
百人参加（いこいの森）
20・佐藤アキノさん百歳に
28・台風十九号襲来……被



害総額は約一億一千万円
◎勤労者野球場夜間照明完成
◎八塩小プール完成
◎台山グラウンド完成

8

4・町長、町議会議員補欠
選挙……町長に阿部幸悦
氏当選。投票率九二・六
八％
15・町成人式……六十八人

対象、五十四人出席
15・ふるさと交流……三十
三人参加
15・17・町社会人野球大会
……優勝野球狂

7

14・第五回町民ゲートボー
ル大会……優勝寺田B
21・町消防訓練大会（勤労
者野球場）……総合優勝
五分団

◎団体営農道整備事業（深
山・坪倉線）・緑地等利
用施設整備事業（八塩タ
ム周辺整備）竣工

26・町畜産共進会……七十
八頭出品
◎町農業振興大綱完成

◎町議会議長に小野要造氏、
副議長に阿部剛氏就任
◎消防団長に石渡力造氏就任

町のわだい TOPICS

楽太郎さんと記念写真を撮る大琴小六年生



三遊亭楽太郎さん大琴小に来校 児童と将来の夢語り合う

落語家の三遊亭楽太郎さんが十月三十日、「一日先生」として大琴小学校を訪れ、児童たちと将来の夢などについて語り合いました。

楽太郎さんは国際児童交流団ウエーブ二千（長島茂雄会長）が全国約百の小学校を対象に行っている「夢の学校」の講師として訪れたもので、同校六年の鈴木美沙さんの応募がきっかけで実現し県内では第一号となりました。

この日は楽太郎さんの「よしやるぞ」という気持ちで頑張れば、やる気が出てくる」などの話の後、六年生全員が、保母やパイオ農家になりたいなどの将来の夢を発表。これに対し楽太郎さんが一人ひとりに助言し激励しました。

続いて体育館で全校児童が楽太郎さんともちつきやゲームを楽しんだほか、質問コーナーでは「休みの日は何をしていますか」「落語って何ですか」などの質問が次々に飛びだし、楽太郎さんはユーモアたっぷりに答えていました。またリクエストに応じて、そばを



食べるしぐさや落語「じゅげむ、じゅげむ」を披露、児童たちは巧みな話芸に引き込まれ感激した様子でした。



食ったが盛会に行うことができた。赤字覚悟のイベントだが、来年もぜひ開催したい」と意欲を見せています。

由利牛一頭をペロリ 第一回玉米ベコまつり開催

「第一回玉米ベコまつり」が十月二十七日みどり保育園跡地で開催され、参加した百人余りが地場産の由利牛一頭をペロリとたいらげました。

これは畜産農家の遠藤正輝さん（館西）が実行委員長となり地域おこしの一環として開いたもので、遠藤さん自らが雌牛（三一五^{ポンド}）一頭を提供。ステーキ、ビーフシチュウ、ホルモンなどの調理を、コックの経験を持つ高橋重光さん（家の下）が担当、「さすが、おいしい」と好評を博しました。

遠藤さんは「第一回目で準備不足も



盛会に行った「第一回玉米ベコまつり」

「県展」特選作も寄贈 菊地さんの塑像を母校などに展示

本町宇戸坂出身で現在岩城町亀田小学校教諭の菊地邦彦さん（二三歳）から、このほど町に塑像四体が寄贈されました。

寄贈された塑像は、いずれも等身大より若干大きい頭像一体と立像三体。特に頭像は桂の木を素材に女性の顔を彫ったもので、第三十回秋田県美術展で特選を受賞した貴重な作品です。これは役場町長室に展示させていただき、また、立像は桂の木、ポリエステル樹脂、石膏を素材にした女性の裸像で、母校の八塩小（旧玉米小）と東由利中、有鄰館に各一体ずつ展示させていただきます。

菊地さんは「母校に展示してもらえてうれしく、名譽に思います」と寄贈を喜んでいました。町ではこの塑像を大切に展示・保存すると共に、菊地さんの作品づくりを通して今後の活躍に大きな期待を寄せています。



母校八塩小に展示している菊地邦彦さん寄贈の塑像

長沼さんが功労賞を受賞 町野球振興に28年間尽くす

町野球協会発足以来、本町野球の振興・発展に尽くされている長沼久男さん（五八歳・新町）に、このほど県野球協会長から功労賞が贈られました。

町野球協会は昭和三十八年に発足。

長沼さんは発足と同時に事務局を務め、昭和四十六年に副会長、同五十四年に第四代目会長に就任し、これまでに二十八年間にわたり町社会人野球大会の運営を中心に本町野球振興に努められています。特に本町若者の殿堂として昨年六月に完成した町勤労者野球場は、長沼会長を中心とする町野球協会役員らの長年の努力が蓄積して実現したものとして、関係者の高い評価を得ているところです。

長沼さんは「本町の野球場は県下に誇り得る設備であり、町PRの手段としても有効に活用していきたい」と、今後の町野球振興に意欲をみせています。

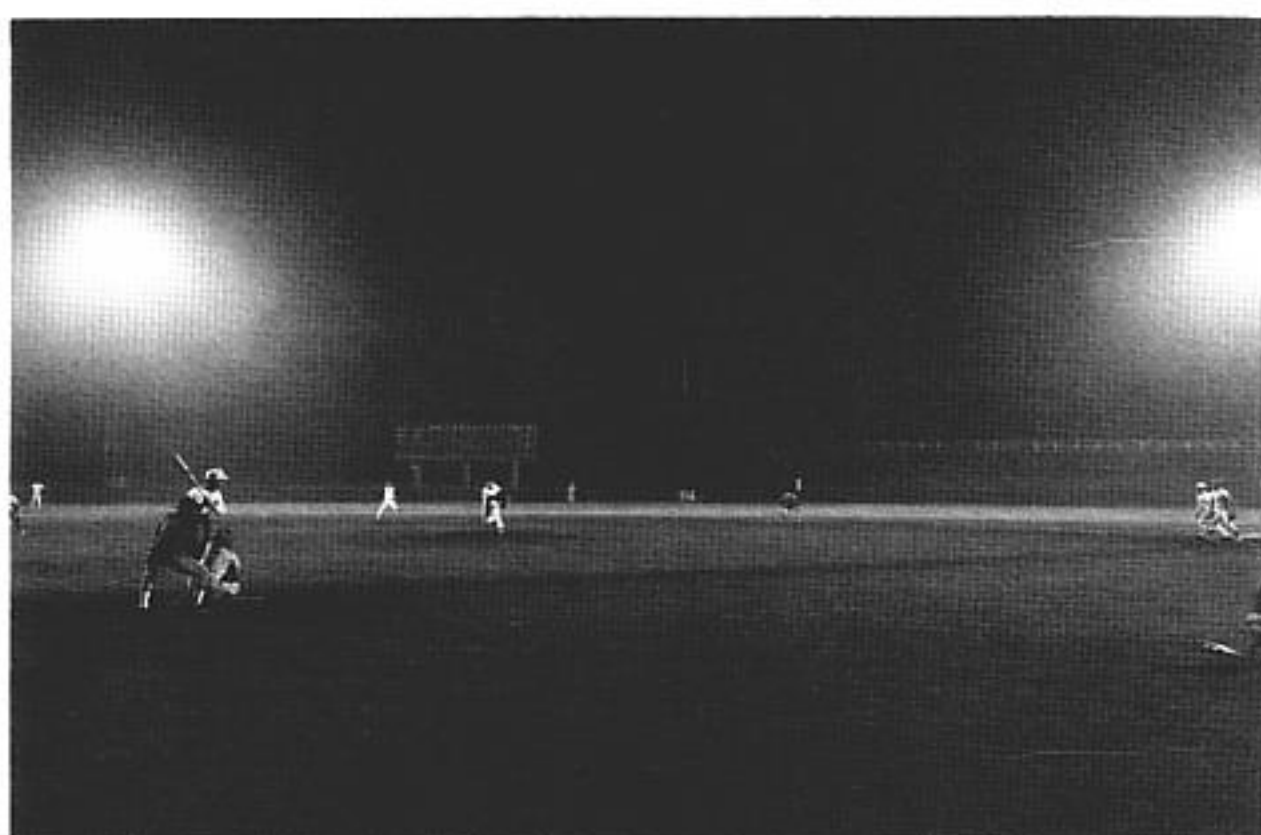


県野球協会の功労賞を受賞した長沼久男会長

シーズンオフ告げマラソン野球 ナイター使い11時間プレー

社会人野球のシーズンオフを告げる第四回町マラソン野球大会が十月二十七日勤労者野球場で開催されました。

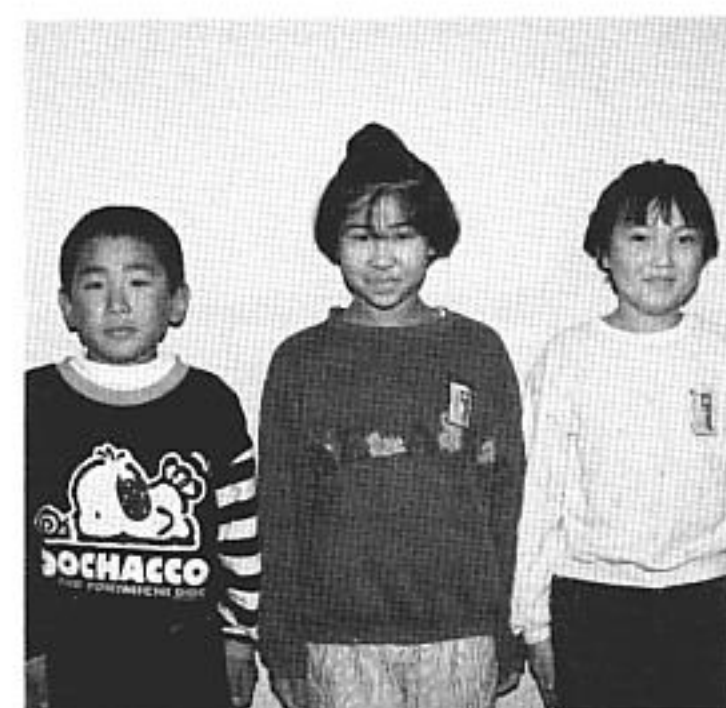
チーム編成は、今期夏大会A・Bブロックの組合わせに基づいた有志選手AとBチームで、Aチームは同大会準優勝のボバイススポーツクラブが主体。午前九時に始まった試合はナイターを使い午後八時まで、四十五イニング延べ十一時間にわたって行われ、四三対三八でAチームに軍配が上がりました。延べ参加人数は三十一人で、ナイターは初体験という選手も多く和気あいの楽しいプレーが展開されました。



延べ11時間にわたり行われた第4回マラソン野球大会

郡市卓球選手権で 大琴小五年生大活躍！

十一月十日岩城町立体育館で開かれた本荘市由利郡卓球選手権大会に大琴小が参加。ホープスA（四・五年生）女子の部で鈴木奈津美さん（五年）が優勝したほか、同部で阿部由美子さん（同）が第三位、同男子の部で大庭幸人くん（同）が準優勝を飾りました。ホープスB（六年生）に出場した三人は惜しくも入賞を逃しました。入賞した五年生は、来年のホープスBの部の活躍に期待が持たれています。



郡市卓球選手権大会で入賞した、右から奈津美さん、由美子さん、幸人くん

青少年健全育成 県キャラバン隊来町

青少年健全育成キャラバン隊の一行七人が十一月十四日、町役場を訪れ、総務庁長官からのメッセージを阿部町長に届けました。

このメッセージは、全国青少年健全育成強調月間に合わせて、総務庁長官



阿部町長にメッセージを手渡す県キャラバン隊代表

より市・区・町村長に送られるものです。その後、一行は広報車で町内を回り、青少年健全育成への理解を訴えました。

大沼さんの写真が特選

森と湖に親しむ写真コンテスト

第一回森と湖に親しむスナップ写真コンテスト（東北地方ダム管理連絡協議会秋田県部会）で、八塩ダムをテーマにした大沼孝昭さん（蔵新田）の作品が特選に選ばれました。同コンテストには八十九点が応募、十二点が入選。入選作品は十一月六日から十六日まで県庁玄関ホールに展示されました。



特選に選ばれた大沼さんの写真

カガク

佐藤 智子さん(21歳)
八日町・東由利農協玉米支所勤務



昨年の八月から東由利農協の玉米支所に勤め、最近まで店舗で販売を担当していました。お客様相手の仕事はなかなか大変でしたが、でも町のいろんな人とのふれあいのできて、毎日楽しみながら仕事をしてきました。

今は仕事の内容が変わり、覚えなければならぬことがたくさん

あります。でも、一生懸命がんばって行きたいと思っています。

休日は、友達とドライブやショッピングをすることが多いですが、たまには温泉に出かけたりもしています。来年はちょっとした小旅行に行きたいと思っています。

理想の男性のタイプは、やさしくて、気づかれのしないような人がいいです。例えば、タレントの加勢大周みたいな人がサイコーにいいですね。

東由利町には若い人が少ないので、若者が町に残るような住み良い町にしてほしいと思います。

次は佐藤英之さん(須郷田)にパトンを渡したいと思っています。

大琴小の美沙さん 郡市健康優良児に

大琴小学校六年の鈴木美沙さんが平成三年度本荘市由利郡健康優良児に選ばれました。

美沙さんは身長一六一センチ、体重五三キログラムで、県平均(平成二年度数値)を身長で約十三センチ、体重で十三キログラム上回る立派な体格の持ち主ですが、同審査では体格のみならず面接と運動能力(ボール投げ、走り幅跳び、百メートル走)、内科検診など細かい審査があり、これを見事にクリアし身心共に優れた児童として選ばれたものです。

また、美沙さんには虫歯が一本



平成三年郡市健康優良児に選ばれた鈴木美沙さん

東由利の文芸

せせらぎ句会(十一月会)

- ◆瑞雲に吾も乗りたし神無月
- ◆狛犬の聴き耳立つる神無月
- ◆雲の上豊を授けて出雲路え
- ◆奥の院守る一灯神無月
- ◆神無月一枚重ねて今朝の僧
- ◆今日の無事讃に謝して神無月
- ◆神無月満水たたえ朝の沼
- ◆老境のいのち有めつ神無月
- ◆宮の森風つきぬけし神無月
- ◆石仏の笑かわらずに神無月
- ◆宮の森静かに揺れて神無月
- ◆出稼ぎで過疎重なりし神無月
- ◆水いらす土曜の夜や神無月
- ◆鍵胃剤余分に処分神無月
- ◆宮開いお帰りを待つ神無月
- 鈴木 徳蔵(舟木)
- 高橋ヒデ子(横渡)
- 遠藤トミ子(小倉)
- 阿部 澄子(蔵)
- 佐藤 貞(蔵)
- 阿部 ナミ(蔵)
- 佐藤 周子(石高)
- 小野 貞子(蔵新田)
- 小笠原亮子(蔵新田)
- 小松順之助(中通)
- 菊地 常作(湯出野)
- 佐藤 正義(湯出野)
- 小松 メサ(下小路)
- 鈴木 要(沼)
- 小松 徳蔵(湯出野)



楽しかった 東光えん

高瀬小4年・伊東 綾子



「わたしたちが、いっしょうけんめいお世話したおじいさん、おばあさんたちに食べてもらいたくて持ってきました」。

10月3日、わたしたちは、東光えんの運動会の日、おじいさんとおばあさんたちと遊びました。

わたしがあいさつをすると、東光えんのおじいさんやおばあさんは、にこにこしておいもを受けとってくれました。

その後、合唱「友達シンデバット」「大きな時計」、合奏「とんび」をやりました。「とんび」をやっているとき、おじいさんやおばあさんを見たら、目をつむって聞いている人もいました。おも

わすなみだが出てしまいそうになりました。それをひしにがまんして、えんそうをつづけました。そして終わってから、はく手をしてもらったとき、えんそうしてよかったと思いました。



学校の行き帰りに、いつも東光えんの前を通っているわたしですが、おじいさんたちのことを知らずにいました。また遊びにいったおじいさんたちとゆっくりお話をしたいと思いました。

オデシコ吹雪

語り・長谷山長四郎さん（館合新田）
文と絵・石渡力造

ふるさとの
昔ばなし
21

教師のつぶやき

せんせい登場



学校生活の中で

高瀬小学校教頭・間杉 康一先生

朝七時半を過ぎる頃、学校の玄関では、静寂を破るかのようの子供達の華いだ声が響く。学校が始動する合図である。教室をまわりながら挨拶をかわし声をかける。一年生のA男君「おはよう」の声と共に突進し私のふくよかな腹のあたりに頭突きする。元気で確かな手応えである。二年生はどうかなと顔を出す。「おはようございます」と大きな声で返ってくる。反応すこぶるよく、すがすがしさを感ずる。中庭の人工芝では四年生の手野球が始まっている。狭い中を必死になってボールを追いか

けている。もう精力全開である。二階に上って三年生の教室を覗く。女の子の周りにカバンを背負ったまま何人か集まり夢中になつて語りあっている。お家でのできごと、TVのこと、お友達のことなど楽しくしゃべりまくっている。ある朝の始業前の一コマである。子供の自然な振舞いの中から純真さと明るさを感じ、今日一日の取り組みに活力と教育の営みの大切さを実感するのである。

しかし、一人一人の子供の実態をみると多様である。朝から体の不調を訴える子、家庭での不和に子供なりに悩みその心の痛みを保健室で訴える子、朝ご飯を食べず青白い顔をしている子、遅くまでTVを見、あくびを連発している子等。始業前の子供の状態は様ではない。学校では、すべての子供達を理解し、一人一人に対応しようとして生きている。それだけに家庭との連携の大切さを強く思っている。生涯教育の一環としての学校教育である。基礎づくりとしての教育、その土台としての家庭教育の重要さを思う。二十一世紀の先兵として生きる子供達に対し責務の重さを感じるこのごろである。

むかしむかし、オデシコという女がおった。主人に先立たれたオデシコは、子どもがたくさんおって、朝早くからいっしょうけんめい働いても貧乏な暮らしは一向に楽にならなかつた。それでも母親のオデシコは、小さな子どもたちに腹いっぱいご飯を食べさせたいと思っても、満足に喰べさせることができなかった。オデシコは、子どもたちに自分の喰べる分も喰べず、椀コ片手に、長い箸で一人ひとりの子どもに喰べさせてやるんだけど。ある日オデシコは、小豆粥を喰べさせたいと、遠い村まで塩を買いに出かけた。外は一寸先見えない吹雪空だった。吹雪のビュービューと吹く中

をまっ白になり、ようやく塩を買いもとめだ。帰ろうとしたら、店の主人が吹雪のおさまるまで待った方がよいと、とめる言葉も耳に入らず、オデシコは、暖い小豆粥を待っている子どもたちのことを思うと、荒れくるった吹雪な



吹雪もビュービューとうなりはじめ、西も東もわからなくなつてしまい、道に迷ったオデシコはすっかり歩きつかれ果て、とうとう雪の中に倒れてしまった。夜が明けて、昨日の吹雪はまっ白にチカチカ光っておった。むらのみんなは、帰りのおそいオデシコを案じて、さがした。峠まであがったら、雪に埋れ、変り果てたオデシコを見つけた。子どもを思う母親の心に、みんな泣いど。旧暦の十一月二十四日のその日は、昔からビュービューと吹雪で荒れる日であつた。とつぴんからりん山しよの実。

保健婦の

快適タイム

健康の中心はやはり食生活

成人病の多くは、初期にはまったく自覚症状が現れません。

しかし、その時点で病気を発見し、治療すれば、完治する場合もあり、全快できないまでも、日常生活に差し障りがないように病気を抑えることができます。こうした成人病の早期発見、早期治療が、二次予防と呼ばれるものです。

これに対し一次予防は、成人病そのものにかからないように予防すること。栄養、運動、休養のバランスをとり、喫煙や飲酒などに注意を払い、健康増進を頭において日常生活を送ることです。

健康増進を目指すライフスタイルで、中心となるのはやはり食生活。厚生省では、昭和六十年に「健康づくりのための食生活指針」を策定しましたが、その第一項に、主食、主菜、副菜をそろえ、一日三十食品を取る食事を目標に掲げています。

一日三十種というのは、程よい栄養バランスの目安となる食品数。一週間ほど、その日に取った食品数を全部書き出してみると、三十種の食品を取る食事がどういうものか、だいたい見当がつくようになります。年の初めに、ぜひ実行してみてください。

（保健婦・高橋鈴子）

ねんきん通信

年金受給と確定申告

Q

私は六十歳になる会社員で、現在、厚生年金の在職老齢年金を受給しております。

先月、源泉徴収票が送られてきました。確定申告をしなければならぬと聞きましたが、その手続きなどについてお尋ねします。

A

社会保険庁では毎年一月下旬に、前年分の支払額、源泉徴収額などを記載した源泉徴収票を作成し、年金を支払った方全員に送付しております。

お尋ねの件ですが、年金の源泉徴収には給与所得と異なり年末調整がなく、次の要件にあてはまる場合は確定申告が義務付けられています。

- (1) 会社などから給与を受けている方
- (2) 公的年金以外に二十万円以上の所得がある方
- (3) 厚生年金基金や共済年金からも併せて年金を受けている方

あなたの場合には、(1)に該当しますので、確定申告をしていただくことになります。

源泉徴収票を持って、あなたの住所を管轄する税務署に、二月十六日から三月十五日までの間に手続きしてください。

また、確定申告が義務付けられていない方でも、次のようなときは、必要な書類を持参して届け出ますと、源泉徴収税額の還付を受けられます。

- (1) 公的年金などに課せられる源泉徴収では、控除を受けることが

できなかった雑損所得、医療費控除、寡婦（寡夫）控除、社会保険料控除、生命保険料控除、住宅取得控除などを受けようとする場合

(2) 扶養親族など申告書を提出した後、婚姻や養子縁組などで扶養親族に変更があったり、障害が発生したため障害者控除の対象となったなど、申告した内容に変更が生じ、その結果、源泉徴収税額が納めすぎとなる場合

提出期限について

確定申告をしなければならぬ方
源泉徴収された年の翌年二月十六日から同年三月十五日まで

確定申告の義務はないが、申告すれば還付を受けられる方
源泉徴収された年の翌年の一月一日から還付請求権が消滅するまで（五年間）

献血ありがとう

(11月13日、太字400cc)

佐藤 洋子	小松 健	佐藤 広喜	嶽石 文弥	佐藤 恵美	畑山 新悟	加藤 寿
小野 信子	小松 和子	畑山 美喜子	畑中 剛	佐藤 美華	佐々木真由美	阿部 正輝
柴田 和尋	伊東 健市	佐藤 千鶴子	長谷部正則	阿部 千香子	佐藤 勝俊	遠藤 英樹
小松 聖明	鈴木 政雄	長沢 英紀	高橋 孝紀	小野 佳子	小松 嘉和	佐藤 幸誠
石渡 恵美	小松 修一	長谷山節男	小松 長治	横山 一也	武田 朋輝	阿曾 綾子
						長谷山希美子

児童手当制度改正

一人目の子どもから支給されます

認定・額改定請求をお早目に！

平成四年一月一日から児童手当制度が別表のように改正されます。この改正にともない留意して欲しいことは次のとおりです。

- ① 第一子の支給要件（平成三年一月二日以降の生まれであること）に該当するため、新しく受給資格が発生する人は、認定請求が必要です。
- ② 現在受給している方で、平成三年一月二日以降生まれの未支給児童を持つ人は、額改定請求が必要です。

以上に該当する方々からの請求を十一月一日から受け付けています。手続きが遅れると、遅れた月分の手当が受けられなくなりますので、早目に住民課窓口で手続きを済ませてください。

■平成4年1月1日から、児童手当制度が次のように改正されます。

事 項	改 正 前	改 正 後
第 2 子 以 降	第 1 子 以 降	第 1 子 以 降
義 務 教 育 就 学 前	3 歳 未 満	3 歳 未 満
—	5,000円(月額)	5,000円(月額)
2,500円(月額)	→	5,000円(月額)
5,000円(月額)	→	10,000円(月額)

ただし、支給期間に関しては別に経過措置があります。

12/4 ~ 12/10 は人権週間です

毎日の生活の中で、人権に関する困りごとや心配ごとがありましたら、町の人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

町の人権擁護委員は次の方々です。お気軽にご相談ください。

〔東由利町人権擁護委員〕

▼阿部寅静さん

（蔵・六六九―三二一四）

▼八嶋与四三さん

（家ノ下・六六九―三二三四）

▼佐々木君三さん

（大琴・六六九―三三三七）



小野 円美さん

友人に「北海道を旅行しよう」と言われ、すぐに「行く」と答えた私でした。なぜなら、たった二万円で北海道に行けると思ったからです。後から旅行の本当の目的を聞かされ、ちよっぴり後悔した私でしたが、でも帰って来た今では、交流会などいい思い出がたくさん



畠山 伸さん

歌志内では数々のイベントを主体的に運営するグループとの懇談会がもたれ、堀内市長さんも同席されました。全体的には、町のおかれている状況は似ているけれども地域色が全く違い、人々の考え方が我々とはかなり違っているように感じました。色でたとえるならば、歌志内は炭鉱のイメージ

生まれ育ったふるさとでの大事さ痛感

畠山 伸さん(24歳・寺田)

「自分で決めますよ」と言われました。同年代でも個々の個性が非常に強い方が多かったと思います。イベントについては、「町の将来の為にやるのではなく自分の視野を広め人間関係を豊かにし、これからの自分の人生のエネルギーにするんだ」と話していました。この様な意識で固まる集団は、相当な力を持ち進んでいけるだろうと感じました。具体的には数々の説明を受けましたが、地域の特色を生かし失敗を恐れずに行動に移そうと励まされました。一人一人

た。ネタはジギスカンのバーベキューでしたが、お客さんの輸送体制や接客サービスのしかた、トイレ、アトラクションなど数々のことを東由利とダブらせながらチェックしました。イベントの現場は八塩の朴ノ木沢放牧場程度でしたが、取り組むスタッフの生き生きとした姿が目には焼き付いています。研修全体で感じたことは、私たち町民みんなが、もっと東由利のことを知らなければならぬということでした。

自然を活かした市の開発に共感

小野 円美さん(21歳・時雨山)

友人に「北海道を旅行しよう」と言われ、すぐに「行く」と答えた私でした。なぜなら、たった二万円で北海道に行けると思ったからです。後から旅行の本当の目的を聞かされ、ちよっぴり後悔した私でしたが、でも帰って来た今では、交流会などいい思い出がたくさん

塩いこいの森などの素晴らしい場所があるし、町おこし的なことをするのに良い条件を持っているのではないかと、私も思っていました。東由利も歌志内市を例にしながら、自然を活かした豊かで魅力ある町づくりができればいいなと思います。最後の日は、浦臼町の「ワインの里フェスティバル」に参加し、夜は豪勢でおいしい料理をお腹いっぱい食べました。三泊四日の短い北海道旅行でしたが、私にとって、とてもいい思い出ができました。

火事の恐しさに熱弁をふるう

中学校防犯防火弁論大会

第八回本荘地区中学校防犯防火弁論大会が、去る十月二十三日、本荘市立石沢中学校で開催されました。この大会は、本荘地区防犯委員会と本荘地区少年保護育成委員会の主催によるもので、本荘市由利郡内の九校の中学校から十一名の中学生が出席し、防犯や防火について熱弁をふるいました。

本町からは、東由利中学校二年の村上明子さんが、「火事の恐怖味わいますか?」と題して、身近に起こった火事の恐怖について発表。「火事の恐怖は、すぐあなたの近くにいて、あなたをねらっているから、その恐怖、苦しみ、悲しみという大きな木を、心の奥にしっかりと根づかせ、成長させ続けてほしい」と主張。会場から盛んに拍手を受けました。



身近に起こった火事の恐怖について発表する明子さん

82

サワヒヨドリ

(キク科)

文・写真 小松忠正



日本各地の比較の日当りのよい山地や路傍の湿地などに普通に見られる多年草で、直立した茎の長さは一握ぐらいになります。葉は披針形で対生し、葉縁に鈍きよ歯(ノコギリのような歯)があります。秋の七草のフジバカマによく

似ていますが、葉の先が三裂しないこと、うすいこと、光沢がないことなどで区別します。八月の終わりごろ茎の上部に白色或は淡紅紫色の頭上花をつけます。ヒヨドリが里で鳴くころ花が咲くので、この名がついたといえます。

12月 (10/1~10/31)

町のミニ統計

- 人口 () は前月比
- ・男 2,808人(△4)
- ・女 2,951人(△9)
- ・計 5,759人(△13)
- 世帯数 1,415戸(—)

() は1月からの累計

- 出生4人(29) ●死亡6人(39)
- 転入6人(88) ●転出16人(125)

- 火災出動……0件 (3)
- 救急出動……12件 (95)
- 交通事故……0件 (8)
 - ・死者……0人 (0)
 - ・傷者……0人 (10)
- 飲酒運転……0人 (1)
- 酒気帯び……1人 (6)

12 町民カレンダー

4年度保育園入園申込受付

12月1日~12月25日

申込用紙は役場、保育園にあります。



- 2・いきいき教室、食生活改善講習(9時半~老方館)
- 3・第4回健康づくり学級(9時~有鄰館)

人権週間

12月4日~12月10日

- 12・町保健対策推進協議会(15時~有鄰館)
- 18・12月定例会(予定)

年末交通安全県民総ぐるみ運動

12月11日~12月20日

戸籍だより

●お誕生おめでとう

(10/21~11/20届出)

10/1 芹田 誠瞭ちゃん(亨) 長男 岩館

10/22 長谷山 峻之ちゃん(美和) 長男 湯出野

10/23 遠藤 航ちゃん(勝) 二男 野田

10/26 畠山 健ちゃん(真鋼) 長男 蔵

10/27 畠山 舞ちゃん(文子) 長女 大吹川

●こめい福をお祈りいたします

10/24 小笠原トキエさん(86・藤一・養母) 土場沢
10/25 千葉フサノさん(89・アイ子・義母) 中ノ沢
10/26 小野 佐一さん(82・哲・母) 上里
10/27 佐藤 要吉さん(84・与一・義父) 新処

広報カラー スナツプ

収穫祭

11月21日・八塩小学校



学校田でとれた新米で行う恒例の収穫祭。今年も児童全員でモチつき大会を行い、給食の時間「あずきモチ」や「きなこモチ」「雑煮モチ」にして食べました。

▼「水戸黄門」「大岡越前」といった時代劇ファンにとって見逃せないテレビ番組の一つ。何を隠そうこの番組をプロデュースしている方が実は東由利町出身なんです。舟木の大庭喜エ門さんの弟、大庭喜儀さん(東京都多摩市在住)で、かなり以前からこの仕事しているそうです。▼このことは11月23日東京で開かれた「在京宿小会」取材して

編集室から

「野菜の詰め合わせ」だそうです。知りました。今度ぜひ同番組の後に出る制作スタッフの名前に注目してください。▼ついでに同取材で得た情報をもう一つ。東京では野菜の高騰でタンメンや野菜炒めをメニューから外す食堂もあるそうです。スーパーでは細めのネギ一本が百円とも。ちなみに大手デパートで人気を呼んでいるお歳暮の目玉商品は

善意

町社会福祉協議会に「より道」谷口幸子さん(上通)、町商工会婦人部(伊東トクミ部長)、佐藤与一さん(新処)からそれぞれ金一封が、東由利中学校に小松キヨエさん(松柴)から雑巾百二十枚が届けられました。ありがとうございます。